

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ギリシャ救済合意への期待感からグローバルにリスクセンチメントが改善、引けにかけてレアル買いが優勢となり、3. 13台半ばで取引を終えた。昨日開催されたユーロ圏首脳会談は、ギリシャへの第3次救済として最大860億ユーロ相当の支援を行うことで合意。Tsipras首相も、「合意が金融システム崩壊を阻止すると共に、ユーロ圏残留を可能にする」との見解を示した。しかし、今回の合意によりリスク回避の動きが完全に後退すると判断するのはやや時期尚早であろう。ギリシャ議会は15日までに付加価値税(VAT)の合理化や課税ベースの拡大による歳入増加、年金コストの削減など債権者側が要求した重要項目を法制化する必要がある。目先、ギリシャのユーロ圏離脱という最悪のシナリオは回避されたものの、救済に向けた今後の交渉の土台を定めたものに過ぎないという見方が妥当と思われる。

ブラジル中銀が公表した週次サーベイによると、年末のインフレ率(IPCA)見通しは9. 12%と、前週の9. 04%から一段と上昇(13週連続で上方修正)。年末の成長率見通しは前週と変わらず1. 50%減であったものの、レアル相場見通しは3. 22から3. 23へ、レアル安方向へ僅かながら修正された。ギリシャを巡る懸念は落ち着きを示しつつあるが、市場参加者のレアル安見通しに大きな変化は見られない。

マーケットデータ

Indicator	Unit	7月10日	7月13日	前日比	6月12日	1ヶ月前比
リアル	対ドル	BRL	3,1602	3,1338	-0,03	3,1197
	対円	JPY	38,86	39,38	+0,52	39,55
	対ユーロ	BRL	3,5237	3,4474	-0,0763	3,5153
円	対ドル	JPY	122,78	123,43	+0,6500	123,39
	対ユーロ	JPY	136,92	135,82	-1,10	139,02
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	52.591	53.119	+528	53.348	-229
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps	256,8	253,3	-3,5	243,9	+9,4
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,60	12,59	-0,01	12,61	-0,02
DI Future Oct16 (金利先物)	%	13,80	13,81	+0,01	14,09	-0,28
3 Months US Dollar Libor	%	0,286	0,286	+0,000	0,286	+0,000
CRB Index (国際商品指数)	Index	218,3	218,5	+0,2	223,5	-5,0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

